

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
第16回「共に生きる」ファンド助成：2013年度常任委員会 議事録

- 1 日時：2014年3月28日(金)午後4時から午後7時まで
- 2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル地下1階B118区JPF事務局会議室
- 3 出席者と議長の確認
 常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。また、議長は事務局長が務めることを確認した。
 常任委員
 経済界：斎藤仁
 NGOユニット：橋本竹子
 代表理事：有馬利男
 事務局長：椎名規之
- 4 第一議案：共に生きるファンド（東日本大震災被災者支援）にかかる事業計画の承認
 審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

申請団体名	常任委員会結果	
Switch	保留	以下の団体の回答をもって、事務局が判断する。 ●申請事業の2つのコンポネント：①職場体験実習の実施と有給職業体験プログラム、②三陸こころを学ぶ自然教室と中高生向け地域学習支援、につき以下を事業計画書に追加記載して再提出してください。 ①について、「共に生きる」13次事業を実施から見えてきた課題、成果についての説明を加えてください。 ②について、「現状の課題説明→課題に対してこのようなプログラムを実施する→プログラム実施についてはこのようなリソースがある→プログラム実施によりこのような成果が期待される」のような論理構成でご説明ください。 ●備考欄に上記①、②のどちらの事業に該当するかを記載した修正予算設計書を提出してください。
にここサポート	不承認	
故郷まちづくりナイン・タウン	承認	
笑顔のお手伝い	承認	
S・空間	承認	
ガーネットみやぎ	承認	
キャンパス東北	条件付承認	条件： ・①の気仙沼市および石巻他地域での健康カフェ・戸別訪問等の事業は不承認とします。 ・②牡鹿半島にある「おらほの家」を他団体との連携により稼働させ、包括ケアシステムの『生活支援』・『予防』、③被災地や医療過疎に関心が高い医療・福祉職と東北を繋げる事業、④被災地、医療過疎地域で必要な専門スキル、コーディネートスキルアップ研修、を承認しますので、事業計画書および必要となる経費の予算設計書を再提出してください。
ふれあいステーション・あい	条件付承認	条件： ・①居場所づくりは不承認とします。 ・②戸別訪問プログラムを承認しますので、事業計画書および必要となる経費の予算設計書を再提出してください。
夢ネット大船渡	条件付承認	条件： ・手芸教室の開催回数が前回申請の2倍以上という計画になっていますので、1回の手芸教室に多くの方が集まり、繋がりを広げまた強めるよう、前回申請の1.5倍（月12回程度）にとどめてください。 ●手芸教室開催回数を減らした事業計画書および必要となる経費の予算設計書を再提出してください。
いわて連携復興センター	承認	

書式第7号

申請団体名	常任委員会結果	
さんさんの会	条件付承認	条件： ・事業期間を6か月に短縮してください。 ・支援スタッフ人件費について、提出された内容（日給8000円×2名、自給750円×2名）で助成するのは今回までとします。 ・本事業実施期間内に自立運営を目指すため、価格設定を再考し、損益分岐点を割り出してください。 ●事業期間を6か月とする事業計画書および必要となる経費の予算設計書を再提出してください。
アットマーククリアスNPOサポートセンター	条件付承認	条件： ・事業期間を6か月に短縮してください。 ・事業実施中に会議出席者リストを含む議事録の作成、アンケート実施などで会議の必要性を確認し、会議が果たすべき役割を明確にし、より多くの団体が参加できるよう、改善に努めてください。 ・また、人件費計上をする支援スタッフの役割を事業計画書でご説明ください。 ・事業期間を6か月とする事業計画書および必要となる経費の予算設計書を再提出してください。
まゐむたかた	承認	
ザ・ピープル	承認	
エコメッセ	条件付承認	条件： ・事業期間を6か月に短縮してください。 ・事業期間の6か月で事業の地元への移管を検討してください。 ・事業期間を6か月とする事業計画書および必要となる経費の予算設計書を再提出してください。
メドゥサン・デュ・モンド ジャパン	承認	
コースター	承認	
地域づくりサポートネット	条件付承認	条件： 1の「離散した被災者（遠隔地への避難者）の生きがい創出・市民交流事業」のみ承認します。その中でも特に必要性の高い活動に絞ったうえで、予算額は300万円程度に留めてください。 ●承認した事業の事業計画書および必要となる経費の予算設計書を再提出してください。
応援のしっぽ	不承認	

以上